

ヴァル研究所の『RODEM』が クラウド型経費精算ソフト『MFクラウド経費』とCSV連携 『RODEM』でカレンダーに登録した訪問先から交通費を算出し、『MFクラウド経費』にインポート

乗り換え案内サービス「駅すぱあと」を提供する株式会社ヴァル研究所（本社：東京都杉並区、代表取締役：太田 信夫、以下：当社）は、ビジネス・サポートサービス『RODEM（ロデム）』において、お金のプラットフォームを提供する株式会社マネーフォワード（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：辻 庸介、以下：マネーフォワード）が提供するクラウド型経費精算ソフト『MFクラウド経費』との連携を、10月21日（金）より開始しました。

『RODEM』は、訪問先をカレンダーに登録するだけでスケジュール調整・経路検索・交通費精算が簡単に済み、作業時間を大幅に削減できるビジネス・サポートサービスです。

この度の連携により、Google カレンダーなどのクラウド型カレンダーに訪問先を入力するだけで、『RODEM』内で最適な移動経路が算出され、その履歴を CSV で『MFクラウド経費』にインポートすることができるため、経費精算の際に、交通費の精算を省力化させることが可能になります。この度の CSV 連携に続き、今後は API 連携も視野に入れて、ますます便利にご利用いただけるサービスを開発してまいります。

クラウド型経費精算ソフト「MFクラウド経費」と ヴァル研究所の「RODEM」がCSV連携



■ビジネス・サポートサービス『RODEM』の概要

(1) カレンダーに場所と時間を登録するだけで、最適な出発時刻と経路を自動登録

クラウド型カレンダーに打合せ予定（訪問先会社名と時刻）を登録すると「RODEM」が移動経路や出発時間を自動で算出し、カレンダーに登録します。

(2) 事前に移動予定がわかっているので、訪問当日は安心して移動

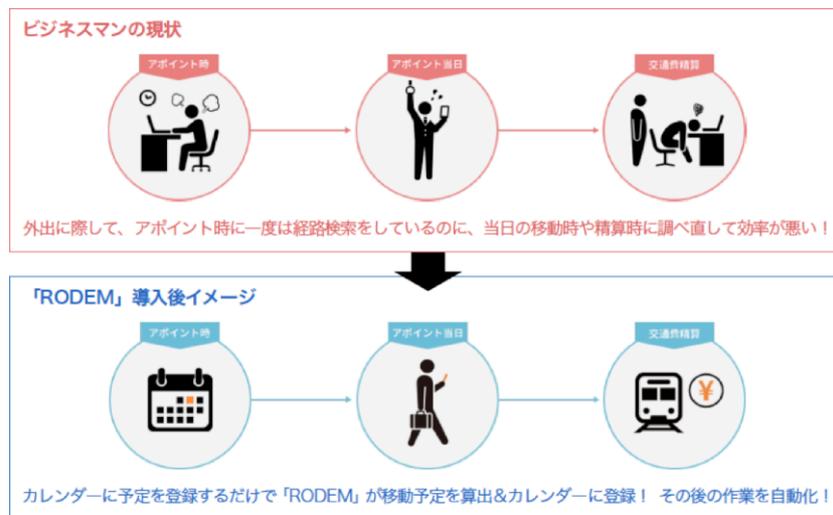
「RODEM」が算出した「移動予定」を元にして、利用者は迷わずに当日の移動ができます。連動しているカレンダーのリマインド機能を活用することで、出発予定を事前に通知することもできます。

(3) 交通費精算のための無駄な再検索は不要！ データを活用したスマートな申請

「RODEM」が算出した移動経路、出発時間、運賃等はログデータとして蓄積されます。このデータを利用する

ことで、経路や運賃の再検索は不要になり、さらに経費精算システムと連携させることで、交通費精算が簡単にできます（運賃は定期代を除いた金額で精算されます）。

「RODEM」紹介ページ：<https://ekiworld.net/service/lp/rodem/>



■経費精算ソフト『MFクラウド経費』の概要

「完全自動化」、「スマホで完結」、「ペーパーレス」を特長とし、面倒な経費に関する作業を従来の約10分の1で完了させることができるクラウド型の経費精算・経費管理ソフトです。中小企業の経営者や経理等のご担当者、確定申告の準備中の方から経費精算申請をするビジネスマンまで、経費に関わる全ての方がご利用いただけます。



<特徴>

(1) 完全自動化

- クレジットカードや電子マネーの明細の自動取得に対応
- 『ICカードリーダー by マネーフォワード』でSuicaやPASMOの明細もワンタッチで取込可能
- 科目は自動学習機能で自動分類
- 経路を入力するだけで、交通費の自動算出が可能
- オペレータ入力機能の利用で、撮影した領収書も自動で計上
- 『MFクラウド会計・確定申告』と自動連携
- 『MFクラウド給与』と自動連携（2016年冬予定）

(2) スマホで完結

- 経費申請・承認のワークフローもスマートフォンで完結

(3) ペーパーレス

- スマートフォンで撮影した領収書は、『MFクラウド経費』内に電子データで保管

- 電子帳簿保存法にも対応
- 申請された経費データと添付された領収書の照合がオンライン上で可能

URL : Web <https://biz.moneyforward.com/expense>

iOS <https://itunes.apple.com/us/app/apple-store/id1062808085?mt=8>

Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.moneyforward.android.expenses>

開始日 : 2016 年 1 月 14 日 (β版)

2016 年 2 月 26 日 (正式版)

■株式会社ヴァル研究所について

1988 年に MS-DOS 版の経路検索システム「駅すばあと」を発売して以降、全国の公共交通機関データと高い信頼性をベースに、様々な利用形態に合わせた製品・サービスを展開しています。近年では「駅すばあと」の膨大なデータや機能を API として提供し、幅広い分野の企業との共創・コラボレーションに取り組んでいます。

商号 : 株式会社ヴァル研究所

代表取締役 : 太田 信夫

所在地 : 東京都杉並区高円寺北 2-3-17

設立日 : 1976 年 7 月 26 日

企業サイト : <http://www.val.co.jp/>

■株式会社マネーフォワードについて

2012 年 5 月の設立以来、自動家計簿・資産管理サービスや、ビジネス向けクラウドサービスなど、お金に関するプラットフォームを開発・提供しています。

<提供サービス一覧>

- 自動家計簿・資産管理サービス『マネーフォワード』
Web <https://moneyforward.com/>
iOS <https://itunes.apple.com/jp/app/id594145971>
Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.moneyforward.android.app>
- ビジネス向けクラウドサービス『MF クラウドシリーズ』
確定申告ソフト『MF クラウド確定申告』 https://biz.moneyforward.com/tax_return
会計ソフト『MF クラウド会計』 <https://biz.moneyforward.com/>
請求書管理ソフト『MF クラウド請求書』 <https://invoice.moneyforward.com>
入金消込ソフト『MF クラウド消込』 <https://biz.moneyforward.com/reconciliation>
給与計算ソフト『MF クラウド給与』 <https://biz.moneyforward.com/payroll>
創業支援トータルサービス『MF クラウド創業支援サービス』
https://biz.moneyforward.com/implementation_support
マイナンバー管理ソフト『MF クラウドマイナンバー』 <https://biz.moneyforward.com/mynumber>
経費精算ソフト『MF クラウド経費』 <https://biz.moneyforward.com/expense>
- 暮らしの経済メディア『MONEY PLUS』 <https://moneyforward.com/media/>
- マネーフォワード Fintech 研究所 https://moneyforward.com/mf_blog/category/fintech/

※記載されている会社名、製品・サービス名は各社の登録商標または商標です。また、仕様や提供内容については予告なく変更となる場合があります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ヴァル研究所 広報担当 : 福井 滯菜

TEL : 03-5373-3529 FAX : 03-5373-3510 MAIL : pr-office@val.co.jp

株式会社マネーフォワード 広報担当 : 柏木、青木

E-mail : pr@moneyforward.co.jp